

あがたの森



地域で子どもを育てる

源池小学校・清水小学校・清水中学校で行われている
学校と地域の協力について取材しました!

源池小学校

パトロールおじさんの十年



深澤 整

平成十八
年に松本市
から黄色の
腕章が送ら
れてきて児
童の登下校時の見守り(防犯
パトロール)を依頼されまし
た。地区PTA会員や町内の
ボランティア部会員にお願い
して翌日から交通指導をおこ
なっていました。高齢化や
体調不良によって徐々に人数
は減り、最後は岩原さんと私
だけになってしまいました。

この間、私は脚の怪我で二度
入院手術をしました。交通指
導を始めて多くの子どもたち
から朝のパトロールの礼状を
もらいましたが、この入院時

は学校関係者やPTA会長さ
んに見舞いに来ていただいた
り、子どもたちからたくさん
の見舞いの手紙をいただき大
変感激をしました。当時いた
だいた手紙は膨大な量です
が、現在はこれをファイルし
て(四冊にもなっています)
大切にしています。また、登
下校時に子どもたちが持つて
きてくれた小さな花や青葉、
紅葉も押し花などにして保存
しています。退院後のリハビ
リは大変でしたが、子どもた
ちに会いたくて、松葉杖で交
差点に出掛け、椅子に腰かけ
て子どもたちの登下校を楽し
みながら見ていました。たく
さんの子どもたちに励まされ
ながら防犯パトロールを務め
てきた数年間を全くの無事故
で過ごせたことを大変うれし
く思っています。健康上に不
安もあつたので防犯パトロール

清水小学校

清水小学校では六月二十一
日(土)にPTAや地域の皆
さんから寄付された衣類、陶
器類などを集めてバザーを開
催しました。毎年大勢の参加
者で賑わいます。



▲今年度のバザー也大賑わい

引退を決めましたが、途端に
子どもたちに会えない寂しさ
を強く感じました。ちょうど
その時期に、あがたの森周辺
の八つの小中高校の児童・生
徒が地域の人たちと一緒に「朝
のあいさつ運動」を始めるこ
とになったと聞き、現在は毎
週金曜日の朝、源池小学校前
の交差点に岩原さんと一緒に
立ち、朝のあいさつを通して
子どもたちと旧交を暖め、再
び子どもたちと会うことがで
きる喜びを味わっています。

安全パトロールの十年

岩原 勲



平成十八
年より源池
小学校前の
交差点での
パトロール、

午前七時〜八時までの約一時
間子どもたちの安全通学がで
きるよう、毎朝立ちながら見
守っています。子どもたちか



▲登校時の見守り



▲地域の方達と一緒に
花の種の植え付け作業

熱心に七夕人形を
作成中

ら安全パトロールご苦労様
ありがとうございます。それに励ま
され続けています。これに励ま
され、約三分位の待ち時間が
かかります。そのため子ども
たちは待ちきれずに道路近く
へと出てしまうので危険で
す。早く横断歩道が増設され
ることを願いつつ、子どもた
ちを見守っています。

清水中学校では放課後や生
徒会の時間に、地域ボランティア
の方達が講師となって生徒
と一緒に花壇の整備をおこな
っています。五月、六月にはマ
リゴールドや珍しい白いサ
ルビアの種などをピート板に
植え替える作業をしました。
生徒と地域の皆さんがアイ
デアを出しあつて、作りあげ
た花壇はコンクールなどにも
出展されています。
これまでも地域の方達が
七夕人形や松本手まりスト
リップの作り方を教えるなど、
地域と学校がふれあう機会が
多くなっています。
(小口 希志子)

清水中学校

第11回あがたの森 水無月コンサート開催

地区町内公民館館長会
会長 伊藤輝正さんのあいさつ



波田少年少女合唱団の美しいハーモニー

第十一回あがたの森水無月コンサートが六月二十二日(日)あがたの森講堂で開催されました。朝から降っていた雨もスタッフの心配をよそに昼にはあがり、約二百七十人の来場者で会場は熱気に包まれました。
地域で歌の好きな仲間が結成した源池合唱団、去年に引き続き清水中学校合唱団の生徒達、どの曲もさわやかで、リズムカルな歌声に、とても感銘を受けました。
最後は波田少年少女合唱団の透明感のある美しいハーモニーに圧倒され、ベルギーで開催された音楽祭で、見事金賞を受賞した歌声が場内に響きわたりました。
(水崎 博)

第三地区ソフトバレーボール大会



六月十五日(日)に源池小学校体育館で第三地区ソフトバレーボール大会が開催されました。九つのチームが参加し、熱戦が繰り広げられました。経験豊富で日々練習を重ねてきた県町南が優勝し、大会五連覇を成し遂げました。
梅雨のひと時、ワールドカップの日本初戦にも引けを取らない盛り上がりを見せた大会となり、地区の親睦も深まりました。

地区体育協会副理事長

塚原 宏水



源池合唱団のやさしい歌声



清水中学校合唱部の手拍子や踊りの加わった元気な発表



今年の母の日、高三の息子から初めてプレゼントを買った。毎年母の日の息子と言えば「あれ今日母の日だっけ。おめでとう」「母に感謝する日に、おめでとうは可笑しいと思うよ」そんな会話だけで終わるのが常だった。

友達や知り合いに、母の日に息子さんからプレゼントや感謝のメールが届いたと聞くと、正直羨ましいなと思っていたが、家の息子はそんなタイプじゃないし、自分に言い聞かせていた。今年はずっと、来年から進学で家を離れるであろう事を意識しての事なのかと考えたが、自分で思い立ってした事ではなかったようだ。母の日に何もしてない息子の話を聞いて、行きつけの美容室の方から「来年は親元を離れているかもよ。今年の母の日は何かしなよ」と言われた事、また母親思いの友達がプレゼントを選んでのを見て「俺も」と思ったらしい。まあどんな経緯にしても、今年プレゼントを買った事に対し私も素直に「ありがとう」と思う事にするか。息子が周りの方に刺激して頂いた事に感謝し、来年は自分も「母の日、お母さんに感謝している?」と誰かに声を掛けたいと思った。
(寺島 昌恵)